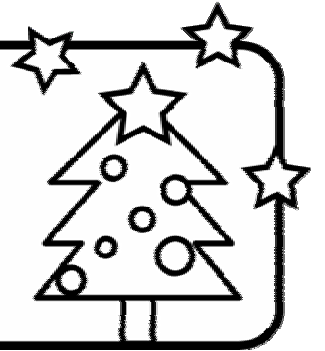
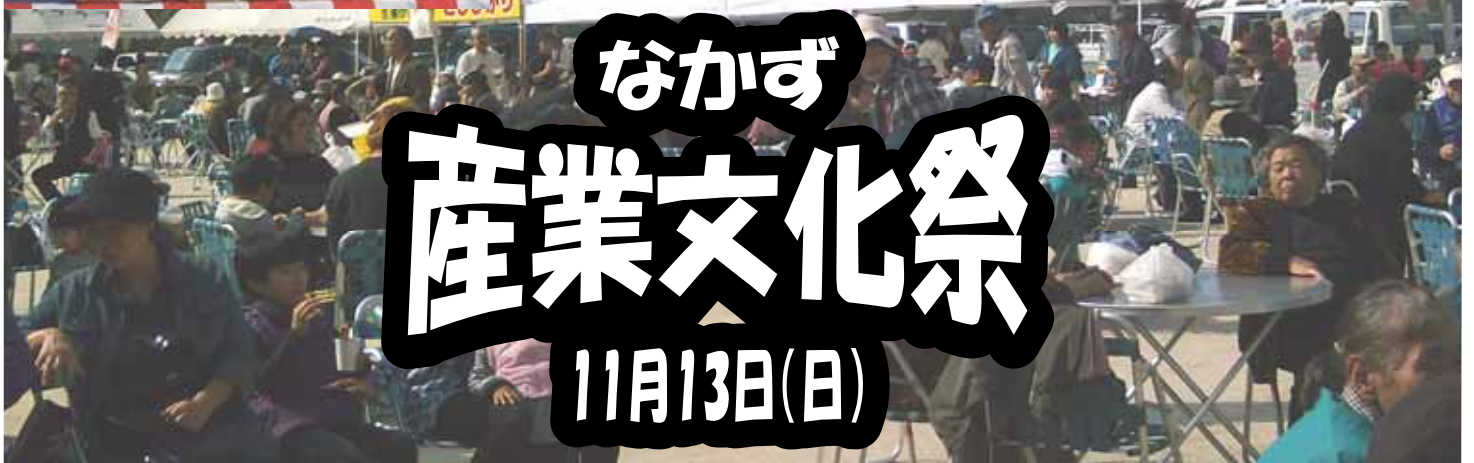


ふれあい中須



編集・発行 中須をよりよくする会・中須公民館 記事と情報は中須公民館まで 89-0301
パソコンでご覧になる場合はこちらから 『周南市コミュニティ推進連絡協議会』ホームページ
(<http://gokan-furusato.org/community/community.html>)



産業文化祭大盛況!

十一月十二日(土)、十三日(日)、今年もルーラルフェスタ(棚田米フェスタ)と同時に開催で、中須地区産業文化祭を総合運動場で開催しました。天候にもめぐまれ、中須地区内だけに限らず、多くの人々が会場を訪れました。

ステージでは、棚田フォトコンテスト表彰式から始まり、中須小学校、日本舞踊(中須清流会)、美川観音太鼓、久保神楽、レインボー倶楽部、かぼたすなど多くの方々にご出演いただき、また、バザーや作品展示もあり、会場は大いに盛り上がりました。

『みんなで力を合わせる』ことで、できないことはないと思います。これからも頑張っていきたいと思います!

古谷幸男さん(市) 山口県選奨受賞!

山口県の住民の福祉の増進に関し、顕著な功績があった人に贈られる県選奨が発表され、古谷幸男さん(市)が受賞されました。

古谷さんは、平成十年から県東部農業共済組合、十五年から県農業共済組合連合会の理事、二十年十月から連合会の長理事を務められ、共済事業の拡充など組織体制強化に長年携わってこられたその功績が称えられ、今回の受賞となりました。

おめでとございます。

なかず再発見! ハイキング

十一月二十七日(日)、『中須再発見!ハイキング』を実施しました。自分たちのまちをよく知り、このまちに住んでいることへの自信と誇りを持つ。そんなテーマを掲げて始めた『中須再発見!ハイキング』。三回目となる今年も『やげん谷一里塚』と『大溝』を訪れました。今回のハイキングで学んだことを少しだけ紹介します。



『大溝取水口』



『やげん谷一里塚』

『やげん谷一里塚』について

『一里塚』とは、大きな道路の側に一里(約4km)ごとに旅行者の目印となるよう設置した塚(土盛)のこと。日本では、平安時代末期に奥州藤原氏が白河の関から陸奥湾までの道に設置したのが最初といわれています。また、室町時代にも一休が、『門松は冥土の旅の一里塚』めでたくもなし』との歌を詠んでいます。

全国的に整備されたのは、江戸時代。一里塚には、榎や松などの木が植えられ、木陰で旅人が休息を取れるよう配慮されていたといえます。道路の拡張や整備などにより他の一里塚がその姿を消す中、ほぼ当時のままの姿で残っている『やげん谷一里塚』は、大変珍しく、周南市文化財にも指定されています。

『大溝水路』について

『大溝水路』は、もともと水源に乏しく、毎年干ばつに悩む中須の里に灌漑用水を確保しようと、今から幾百年もの遠い昔に、阿田川の上流、川上から手堀作業により作られたといわれ、この地に『大溝ばあさん』という昔話が伝えられています。

『大溝ばあさん』について考える

『大溝』ができてから、水は決して枯れることなく絶えず流れ続け、長い間、私たちのまちに安らぎと潤いを与えてきました。

この大偉業を成し遂げたこの『大溝ばあさん』が、いったいどの誰なのか、実在したのかどうか、今となっては誰にも分かりません。

『水があること』それは、決してあたりまえのことではなく『水の尊さ』を実感し、そして『この水路に関わってこられた多くの先人たちへの感謝の気持ちを決して忘れない』、そんな想いから、この『大溝ばあさん』の話が、現在まで語り継がれてきたのではないのでしょうか?

『今の私たちにできること』それは、この水路を守り続けていくのはもちろんのこと、この『大溝ばあさん』の話を通じて、いつまでも、いつまでも、先人たちが残してくれた遺産を語り継いでいくことなのかもしれないですね。

12・1月の行事予定

日時	内容	場所	備考
12月21日(水) 13:20~14:00	移動図書館 やまびこ号	中須支所	
12月21日(水)	公民館大掃除	中須公民館	13時~
12月28日(水)	もちつき	東山自治会館	社会福祉協議会
12月31日(土)	除夜の鐘	徳巖寺 教法寺	
1月1日(日)	おだいし山に登ろう会	おだいし山	よりよくする会 体育振興会
1月5日(木)	消防出初式		



参加者の声

自然にふれあえたのでよかったです。次は20キロ歩きたいです。
高橋 尚也さん

はじめて参加して、特に大溝水路がいんしょうに残りました。来年は、足谷のため池等に行ってみたいと思いました。
高橋 慶多さん



中須の人口 12月1日現在

	前月比
男	403人 (-3人)
女	463人 (-1人)
総人口	866人 (-4人)
世帯数	421世帯 (-4世帯)
高齢化率	45.4%



水ためしの神事

十一月二十五日(金)、戻路大番社で『水ためしの神事』が行なわれました。前年に壺の中に入れた供物が溶けて水になっていいるその量を測り、翌年の雨量を占う『水ためしの神事』。六合以上であれば干ばつにならないといわれています。気になる今年の結果は...、『七合』でした。

